

Press Release

令和2年春の外国人叙勲
イサク・フォロルンソ・アデウォレ氏
旭日重光章受章

2020年4月29日
在ナイジェリア日本国大使館

2020年4月29日、日本政府は、令和2年春の外国人叙勲受章者を発表しましたところ、ナイジェリアからはイサク・フォロルンソ・アデウォレ氏が叙勲されることとなりました。同氏は、保健分野における日本・ナイジェリア間の関係強化に寄与した功績が認められ、本年、天皇陛下の名の下に与えられる上位の勲章の一つである旭日重光章を受章されます。

- ・賞賜： 旭日重光章
- ・功績概要：保健分野における日本・ナイジェリア間の関係強化に寄与
- ・氏名： イサク・フォロルンソ・アデウォレ (Isaac Folorunso Adewole)
- ・主要経歴：保健大臣、イバダン大学副学長
- ・住所： ナイジェリア連邦共和国オヨ州イバダン市

アデウォレ氏は、2010年から2014年にイバダン大学の副学長、2015年から2019年にナイジェリア連邦共和国の保健大臣を務め、日ナイジェリア関係強化に向け、長年尽力してきました。同士の保健大臣在任中に、日本による保健分野の対ナイジェリア開発協力が推進されました。2015年から2017年にかけて、日本のポリオ撲滅事業で供与されたポリオ・ワクチンの調達資金によりワクチンが調達され、ナイジェリア全国の5歳未満の子どもへの接種に使用された結果、2016年以降、ナイジェリアで野生株による新たな感染例は確認されていません。また、2017年から2018年にかけて、ナイジェリア全ての州に最低1台（計43台）の日本製の救急車が配備されました。同人は、ナイジェリアにおける日本のプレゼンス向上に貢献しました。